

選定の基本的な考え方について(案)

先人から受け継いだ豊かな自然や伝統・文化を守り、また、人情あふれる豊かな人づくりを大切にする本市の将来像を、総合計画で「元気“e”まち”村上市」と定めました。

この思いを市民だれもが共有し、次代に引き継ぐためにも、市のシンボル(象徴)としての木・花・鳥には、この恵まれた自然を大切にすることなどを柱とする将来像実現をイメージできるものを選定することとする。また、市内で多く見受けられ、市民に親しまれている木・花・鳥を「推奨の木・花・鳥」として選定する。

○ 市の木・花・鳥

豊かな自然に恵まれ、その恩恵を大いに受けている村上市として、自然を大切にし、次代に伝えることが必要であり、村上市の目指すまちの将来像「元気“e”まち”村上市」の“e”には、環境(Environment)の意味も込められている。

そこで、村上市の木・花・鳥については、「自然を守る」、「環境への配慮」というテーマにより選定する。

○ 推奨の木・花・鳥

合併前の旧市町村で制定されていた木・花・鳥は、各地域で長く親しまれてきたものであり、それらを候補に含めて、市内で多く見受けられ、市民に親しまれている木・花・鳥を、「推奨の木・花・鳥」として選定する。

またその中でも、花・鳥については、それぞれの季節で見頃を迎える花、見受けられる鳥を、季節ごとに推奨する花・鳥として選定する。